

04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報

NO.802

2004/06/03

全国労働組合総連合

TEL:03-5842-5611

FAX:03-5842-5620

許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法

本日夕刻 参議院厚生労働委員会

与党は委員長職権で年金法案採決強行に踏み込む

昨日の与党幹事長会議の合意に基づいて、参議院厚生労働委員会の国井委員長は、委員長職権で「3日の午後総理出席により総括質疑を行なったあと、採決をする」と表明しました。本日の日程は以下のようになっています。(別紙参照) 16:25以降に採決を強行する見込みです。監視体制と抗議集会を行なう予定です。

本日は、 10:00~12:16 一般質疑 12:00~13:00 昼食休憩
13:00~16:03 総理出席により総括質疑 16:03~16:25 一般質疑
16:25~ <各種不信任案...などが予想される?>

緊急の行動提起

- ◆ 全国から国井委員長への「採決するな」の緊急打電の送付
- ◆ 委員会傍聴の強化 特に午後からの傍聴
4時から予想される「採決強行」に対する監視体制と抗議集会への参加

緊急中央街頭宣伝行動の実施 地方でも実施を

- ◆ 6月4日(金) 17:30~18:30 新宿西口
- ◆ 内容: 年金改悪法案強行可決(?)への抗議 有事法制法案の廃案めざす宣伝。
- ◆ 主催: 全労連・国民春闘共闘・中央社保協
- ◆ 弁士: 各組織からお願いします。
- ◆ 参加要請: 各組織から参加をお願いします。チラシとティッシュの配布です
- ◆ 地方組織での宣伝行動を呼びかけます。

年金法案は廃案しかない 6・2全国統一行動

国会座り込み行動に820名が参加 中央決起集会に2200名 早朝宣伝には127名

年金改悪法案を廃案に追い込もうと全国統一行動が全国で取り组まれました。中央行動として、早朝宣伝には127名が参加し、国公労連は新橋駅と虎ノ門の地下鉄、その他の公務部隊が新宿西口、春闘共闘と民間で東京駅西口で宣伝を行ないました。対話や立ち止まって人垣が出来るほどの関心の高さを感じた宣伝となりました。

国会座り込み行動には全国から820名が参加しました。また、18:30から開催された中央決起

集会には、京都総評の参加、バス1台で参加した山梨や、神奈川・千葉・埼玉など、当該の東京地評、民主団体など2200名が参加しました。当日、全労連は「採決するな」の打電を国井厚生労働委員長に送付しました。

国会座り込み行動報告

<<主催者挨拶：熊谷金道議長>>

年金法案をめぐる重大な局面を迎えている。

今日は全国的な統一行動として北海道、福島、大阪、和歌山、高知、熊本などでは今の時間、昼休みデモが行われている。秋田、新潟、愛知、長崎など全国で100台をこす宣伝カーが、朝から県内を駆け巡っている。千葉では200人の署名宣伝行動、神奈川は夜の集会に500人が駆けつけてくる。今朝、東京・新宿駅などで行った宣伝行動では、ビラが飛ぶようにはけ、あちこちで対話が起きた。

昨日開かれた連合の中央委員会で、連合の笹森会長は、「小泉総理は抜本改革と労使の代表が入った協議機関の設置を約束した。法案が成立しようと、廃案になろうと、抜本改革は必要だ。3年後に見直すために時限立法的な法案とし、給付と負担の下限・上限を決定させたい」とのべ、断固として廃案目指して、最後まで闘い抜くという方針に変化球を投げた。

賃下げやリストラにさらされている労働者は、大幅な給付削減保険料引き上げを阻止するために、労働組合が不退転の決意で闘うことを強く求めている。政府の改悪内容について無修正のまま、抜本改革と称して、もしも消費税の増税の方向に合意を与えるようなことがあれば、それは労働者国民に対する背信行為といわざるを得ない。私は連合のみなさんが労働者・国民の期待に応えて年金改悪法案に断固たる廃案を求めて、最後までともに闘うことを強く呼びかける。

与党内の動揺も広がっている。いよいよ最後のヤマ場、最後まで全力を尽くして闘いぬき、断固として廃案を勝ち取ろう。

<<国会報告>> 日本共産党 紙智子参議院議員

今参院本会議が終わったところ。参院では連日理事懇が開かれている。野党は徹底審議を要求し、与党も同意していた。5/31に地方公聴会が開かれ、その後の中央公聴会の開催は与野党一致しており、理事懇でも約束を取り付けていた。しかし、昨日、急に自民党から「難しくなった」と。これから理事懇が開かれる。6/7中央公聴会の約束を反故にすることは許されないそして次のような理由で年金法案強行採決は許されない。①中央公聴会を開かない②閣僚・議員の未納未加入問題③法案の中身「100年安心」の2枚看板が崩れた。公明党などは、今国会で通さないと年金制度に穴が開くと国民を脅すような宣伝をしているが到底許すことができない。

有事法制について衆院で54時間12分の審議が行われた。参院では今13時間。会期末まで14日。これだけの時間で10もの中身決めるつもりだなどともない。国会内外で闘いを強めましょう。

<<決意表明>>

◆公務労組連 副議長 国公労連 堀口委員長

小泉首相は国民の安心・安全を守るのは政府の責任だと言いながら、やっているのは全く逆のこと。結果、自殺、凶悪犯罪などが激増している。まじめに働けば将来いくら年金がもらえるか、国民に明らかにし、議論すべき。現役時代は文句言わず保険料を納め、年とったら生きる権利ないと

でも言うようなひどい法案だ。国民を低年金、ホームレスに追い込む年金法案は白紙撤回し、安心・安全を守るため1・2年かけて民主的議論をするべき。きたる参院選では国政を転換しよう。

◆国民春闘共闘 老田農協労連委員長

自・公がこのような経過で強行採決するならば、公的年金制度への信頼さらに低下するだろう。今でさえ、免除・猶予の国民が1千万人いるのに、この上掛け金があがればさらに払えない人も増え、年金の空洞化が進むだろう。年金制度、このままでは財政難に陥るとの宣伝が繰り返され、掛け金値上げは仕方ないという世論が作られてきたが、真っ赤なうそであるということが明らかになってきた。働くものの暮らしを守る春闘、こういう年金改悪許さぬため力をあわせて、春闘共闘としても全体の力を集中させていきたい。

◆農民連 石黒書記次長

年金改悪・有事法制阻止に座り込みのみなさんへ、農民連からおいしいトマトを持ってきた。農業を守り、年金法案をつぶしましょう。

◆京都 岩橋事務局長

京都から30人超える仲間が参加した。明日京都も決起集会と600箇所での宣伝行動を行い、土曜日には宗教者と一緒に **peace walk** を行う。憲法九条改悪阻止にむけて大きな府民的署名をスタートさせる。他にもマスコミも注目する、50名を越す青年の最賃体験などさまざまな仲間が悪法阻止に向けてがんばっている。ともにがんばりましょう。

◆新婦人 高田会長

うちも今日、年金会改悪反対署名59000筆、国会提出したところ。新婦人では家計調査を行っているが20年で収入は1.4倍だが、社会保険料は2.4倍になっている暮らしをないがしろにし、大企業優遇の政治はやめさせたい。

◆東京土建 向井中執

今日は100人近い仲間が座り込みに参加している。同時に日比谷野音では5000名を越える仲間が年金改悪、有事法制反対の決起集会を開いている。今までの年金を逃げ水年金と批判してきたが、今度さらに給付下げられ、負担増。消費税の引き上げも画策されており、許せない。

景気回復など感じない。うちの組合では各地で建設会社がつぶれ、発注会社がつぶれ、工事代金がもらえない、何とかしてくれという問題に手をとられている。

東京土建はこの春3300人の組織拡大を成し遂げ、12万人近い組織に回復した。大きくなった組織の力で出国民年金改悪、有事法制阻止を闘いぬく決意です。

◆全教 石元委員長

昨日、日高教と高校組織が有事法制・年金改悪廃案のための行動を行った。国会とは国民の世論・要求を反映させるところだ。国民の70%が今国会での採決はすべきでないといっているのだから、延ばしたほうが良い。廃案までともに闘いましょう。

◆愛労連 くれまつ事務局長

今日は25人で参加しました。毎週来ています。午前中は国会議員要請、午後は座り込みというのが定例化してきている。自民党は先週は年金は助け合いだと述べ、今日は年金など当てにせず、自助努力の時代だと言う。民主党は今日は署名を受け取ったなど大きく変化してきている。